

シラバス参照

④ 科目名/Subject	多文化特定課題
④ 曜日・講時・教室/Day/Period/Place	後期 水曜日 4講時 川北キャンパスA401
④ 科目群/Categories	全学教育科目先進科目-国際教育
④ 単位数/Credit(s)	2
④ 対象学部/Object	全
④ 担当教員(所属) /Instructor (Position)	林 雅子 所属:高度教養教育・学生支援機構
④ 開講期/Term	2/4/6/8セメスター
④ 科目ナンバリング /Course Numbering	ZAC-GLB808J
④ 使用言語 /Language Used in Course	日本語
④ メディア授業科目 /Course of Media Class	

④ 授業題目 /Class Subject	<p>【国際共修】マルチメディア(マンガ・アニメ)で言語・文化相互理解(日本語) Multimedia Based Mutual Understanding of Language and Culture (Japanese)</p>
④ 授業の 目的と概要 /Object and Summary of Class	<p>1)〈知識・理解〉 マンガ・アニメを中心とする日本のポップカルチャーは海外でも人気があり、日本語・日本文化普及の一因ともなっています。 「海外ではどのような日本文化が知られているのでしょうか？」 「留学生が知りたい日本文化とはどのようなものでしょうか？」 これらのテーマについて、マンガ・アニメを活用して発表し、ディスカッションすることで、留学生の視点に立って日本文化を外から捉え直し、自文化に対する知識と理解を深めます。 さらに、留学生の国の文化を協働で紹介し合うことで異文化への知識・理解も深めることを目指します。</p> <p>2)〈技能・技術〉 「VR(バーチャルリアリティ)やメタバースを体験したことはありますか？」 このクラスでは海外にいる留学生とも「メタバース(仮想空間)」で交流し、自作のVR動画等のマルチメディアを活用して自国の文化を紹介します。 文字だけの「モノメディア」のみならず、マンガ・アニメ・ドラマ・映画など画像・動画の「マルチメディア」を活用して、自文化・異文化を効果的に紹介する技能・技術を身につけることを目指します。</p> <p>3)〈態度・関心〉 「自分が紹介したい文化を相手を知りたいとは限りません」 例えば、留学生に人気があるテーマは「部活」「文化祭」「制服」「お弁当」などです。私たちにとっては当たり前のことですが、留学生が質問してくれたときに説明できるでしょうか。 留学生が知りたい日本文化や留学生が紹介したい自国文化に関心を持ち、積極的に調べて紹介することで自文化・異文化への深い理解と異文化を尊重する態度を身につけ、将来、グローバル人材として国際社会で活躍するための倫理観を養うことを目指します。</p> <p>This is an International Co-learning Seminar for international and Japanese students. Students will explain the cultures of Japan and the international students' home countries. Rather than one group of students unilaterally teaching the other, students will work together to prepare and conduct presentations. By having students explain their cultures to peers of different social backgrounds and values, the class aims to develop in them a deeper understanding of and respect for the students' own and other cultures, and to foster the ethical outlook necessary to their future success in the international community.</p> <p>1) Japanese pop culture, such as manga and anime, has become popular abroad and is a factor in the spread of Japanese language. By learning what aspects of Japanese culture are known overseas and what international students want to know more about, students will deepen their knowledge and understanding of their own cultures and reassess them from the perspective of their peers. Moreover, by cooperating on presentations about the international students' cultures, they will deepen their knowledge and understanding of other cultures.</p> <p>2) Students will acquire the skills/techniques necessary to effectively explain their own/other cultures using not only print "monomedia," but also visual multimedia such as manga, anime, plays, and film. They will use a VR camera, provided in class, to collaborate on making videos that explain their cultures. The class will use a 3D VR social platform.</p> <p>3) Students will develop an interest in the aspects of Japanese culture that international students want to know about, and about other cultures, actively investigate them, and explain them. Through this they will gain respect for each other's cultures.</p>
④ 学修の 到達目標 /Goal of Study	<p>1) 留学生との交流を通して自文化・異文化への理解を深める(知識・理解) 2) マルチメディアを活用して自文化・異文化を紹介する(技能・技術) 3) 留学生の国の文化や自文化に関心を持ち尊重する(態度・関心)</p> <p>1) Deepen understanding of own and other cultures through interaction with each other 2) Give multimedia explanations of own/other cultures 3) Develop an interest in and respect for own and other cultures</p>
④ 授業内容・ 方法と 進度予定 /Contents and Progress Schedule of the Class	<p>【授業内容】 ・「国際共修ゼミ」とは、留学生と日本人学生の協働の授業です。 ・本授業の内容は「日本文化紹介」と「留学生の国の文化紹介」です。 ・日本人学生と留学生が知りたい互いの国の文化についてWEBアンケートを行い、テーマを決定します。 ・グループ協働でテーマについて調べ、マンガ・アニメ、VRカメラ等で撮影した自作動画、留学生の国の動画などのマルチメディアを活用してプレゼンテーションをし、ディスカッションや意見交換をします。</p> <p>【授業方法】 ・VRカメラ等を活用して協働作成した動画での文化紹介を予定しています。 ・3DのソーシャルVRプラットフォーム(=メタバース)を活用する予定です。 ※「VRカメラ」「HMD(ヘッドマウントディスプレイ)」は授業で用意するので購入する必要はありません。</p>

	<p>・留学生と日本人学生との交流の時間を多くとります。 ・ディスカッションのグループは何度も変わるので、様々な国籍の方や留学生とだけでなく日本人学生ともなく良くなる機会があります。</p> <p>【進捗予定】 第1回 ガイダンス ・留学生の好きなマンガ・アニメランキング！ ・日本文化紹介と理解に役立つマンガ・アニメは？ ・留学生に質問！日本文化が分かるマンガ・アニメを見たことある？ 第2回 グループディスカッション ・自分の好きな日本のマンガ・アニメ・映画や名場面を紹介し合おう！ ・日本人学生が留学生に紹介したい日本文化とは？ ・留学生が見て感じた日本文化、これから知りたい日本文化とは？ 第3回 グループディスカッション ・留学生が好きな自国のマンガ・アニメ・映画や名場面を紹介しよう！ ・留学生が他国の学生に紹介したい自国文化とは？ ・みんなが知りたい留学生の国の文化とは？ 国民の休日 第4回 文化紹介プレゼンテーションのためのテーマ決定・グループ決定、グループワーク① 第5回 文化紹介プレゼンテーションのためのグループワーク② 第6回 文化紹介プレゼンテーションのためのグループワーク③ 第7回 文化紹介プレゼンテーションのためのグループワーク④ 第8回 文化紹介と国内学生・海外学生両視点からの意見交換① 第9回 文化紹介と国内学生・海外学生両視点からの意見交換② 第10回 文化紹介と国内学生・海外学生両視点からの意見交換③ 第11回 文化紹介と国内学生・海外学生両視点からの意見交換④ 第12回 文化紹介と国内学生・海外学生両視点からの意見交換⑤ 第13回 文化紹介と国内学生・海外学生両視点からの意見交換⑥ 第14回 文化紹介と国内学生・海外学生両視点からの意見交換⑦ オープンキャンパスのため休講 第15回 授業の振り返りとまとめ</p> <p>※スケジュールは受講者の人数に応じて変更する可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Which manga and anime are useful for explaining and understanding Japanese culture? ・ What aspects of their culture do Japanese students want to explain to international students? ・ What aspects of other cultures do Japanese students want to learn more about? What do international students want to explain? ・ What do international students think of Japanese culture? What do they want to learn more about? ・ Use your laptop to introduce your favorite manga or anime and a famous scene from it! ・ Ranking of manga and anime popular among international students! ・ Presentations on Japanese culture and discussion from international student perspectives ・ Presentations on international cultures and discussion
<p>成績評価方法 /Evaluation Method</p>	<p>・授業参加度と自己評価(40%), ミニレポート(30%), 文化紹介の発表(30%) Participation and self-assessment (40%), short reports (30%), cultural presentations (30%)</p>
<p>教科書 および 参考書 /Textbook and References</p>	
<p>関連URL /URL</p>	<p>【TOHOKU University Researcher in Focus】Vol.017 メタバースで世界をつなぐーVR技術を活用した国際共修授業ー https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2022/03/in-focusvol017.html</p>
<p>授業時間外学修 /Preparation and Review</p>	<p>・グループ発表の準備等のために授業時間外学修が必要です。授業時間外学修時間は週1～2時間程度です。 ・課題や授業の参加方法などについて質問がある場合は、メールやGoogle Meet、オフィスアワーで相談してください。 ・オフィスアワー: アポイントメントなしでもいいので相談がある人は来てください。 川北合同研究棟519 木曜日12:00～13:00 ・Students may have to prepare outside of class for the group presentations. ・I will answer questions about how to participate in assignments and classes by email, Google Meet, and during office hours.</p>
<p>実務・実践的授業 /Practical business ※○は、 実務・実践的 授業であることを示す。 /Note: "○" Indicates the practical business</p>	
<p>授業への パソコン 持ち込み 【必要/不要】 /Students must bring their own computers to class [Yes / No]</p>	<p>・初回から持参することが望ましいですが、無い場合はご相談ください。 ・Students should bring their laptops/devices from the first class onward. If they are unable to do so, they should contact the instructor in advance.</p>
<p>連絡先 (メール アドレス等) ※Emailは@ の置き換え に注意 /Contact (Email, etc.)</p>	

<p>🔔 その他 /In Addition</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・初回の授業までに Google Classroomに登録をお願いいたします。(クラスコード: 5tq3mI2) https://classroom.google.com/c/NDc2NjA5NzE1MTc4?cjc=5tq3mI2 ・日本人学生や国内留学生が各自の都合に合わせて対面参加かオンライン参加をフレキシブルに選べる「ハイフレックス (HyFlex)」で行います。 ・他大学や他キャンパスの学生もオンラインで参加できます。 ・来日できない留学生も母国からオンラインで参加できます。 ・時差のある留学生でリアルタイムの参加が難しい人も参加できますのでご相談ください。 ・基本的には日本語を使用するクラスですが、過去の授業では日本人、留学生双方の希望で英語・日本語混在のグループも作りました。 ・JLPTのN3レベルの日本語能力があれば参加できます。 ・この授業での「マルチメディア」とは、文字だけの「モノメディア」に対して動画・画像等を指し、映画・アニメ・マンガ・音楽・自作動画やVR動画等も対象とします。 ・クラスの定員はありません。 ・TGLポイント対象科目です。 ・ICL channels開講科目のため大阪大学や東京外国語大学など他大学の学生ともお友達になれます。 ・理系・文系を問わずどの分野の学生も歓迎し、2年生以上の学部生や大学院生の受講も推奨します。 ・教室は講義棟A棟のA401 (112人の大教室) です。(A404から変更になりましたのでご注意ください) <ul style="list-style-type: none"> ・Japanese and international students living in Japan can choose whether to join in person or online as best suits their situation. ・Students at other universities or campuses can participate online. ・International students who are unable to come to Japan can participate online. ・Students who will have difficulty participating in real-time due to the time difference should contact the instructor in advance. ・This class will be conducted in Japanese. Your Japanese proficiency should be around N3. ・In this class, "multimedia" refers to moving/static images, including cinema, anime, manga, music, user-created video, and VR, in contrast to "monomedia," which refers to text-only media. ・This class is open to students from all fields, whether in the sciences or humanities, including undergraduate students in the 2nd year and above, and graduate students.
<p>🕒 更新日付 /Last Update</p>	<p>2023/01/31 13:58</p>

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1単位の修得に必要な学修時間の目安は、「講義・演習」については15～30時間に授業および授業時間外学修(予習・復習など)30～15時間、「実験、実習及び実技」については30～45時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など)15～0時間です。

One-credit courses require 45 hours of study. In lecture and exercise-based classes, one credit consists of 15-30 hours of class time and 30-15 hours of preparation and review outside of class. In laboratory, practical skill classes, one credit consists of 30-45 hours of class time and 15-0 hours of preparation and review outside of class.